



写真は  
【まんじゅう】

# 桜井民報

2024年3月 第96号  
編集・発行：日本共産党桜井市委員会  
桜井市粟殿588-7 かじ結花事務所  
TEL/FAX:0744-46-4930



## 鍛治 結花 かじ ゆいか

1974年生まれ。三輪在住。  
関西学研医療福祉学院卒。  
東大寺福祉療育病院、なら子ども  
発達支援センターふぁ〜すと等に  
作業療法士として勤務。  
家族は夫、三女、夫の両親、猫3匹

市内の公立保育所を訪問して、保育現場の実態をお聴きしました。

### 正規職員が少ない 保育士の不足感

○正規職員の保育士は各クラスに1人ずつと、所長先生など数人しかいない。

○その他は非正規の保育士で対応しているが、一番忙しい昼食時や延長保育などに保育士がいなくなる。

○管理職が現場に出て保育を見届けてから管理業務にあたることも多い。

○非正規の保育士が正規職員を希望しても年齢制限があるため採用試験が受けられず、経験のある保育士が他市に流れてしまう事もある。

○若い世代の保育士は専門的な知識や技術経験をもた



## かじゆいかの 「駆けめくり 聴きめくり」 の記



○子どもたちの安全を確保しながら、一人ひとりの子どもたちともっと向き合う時間が欲しい。

○子どもたちの安全を確保しながら、一人ひとりの子どもたちともっと向き合う時間が欲しい。

### かじゆいかの主張

正規の保育士を増やす  
給料を引き上げる  
配置基準を改善する

保育士の賃金は全産業平均で月5万円以上も低く、退職の一番の理由も賃金の低さになっています。

日本の保育士配置基準は先進国の中で、あまりに低い水準に置かれています。

子どもに安全で豊かな育ちを保障するとともに、保育士が専門職として希望を持って働き続けられる環境づくりが政治の責任です。

国と自治体が処遇改善や配置基準の全面的な改善に責任を果たすべきです。

### 「あいさつ」

1月1日に発生した石川県能登半島地震では、今も1万人以上が厳しい避難生活を余儀なくされています。

日本共産党が呼びかけた能登半島地震の救援募金は全国で1億円以上を全額、被災地の自治体へ届けました。

いつでもどこでも起こりうる災害から命と

### 「値上げは止めて」と要請

鍛治結花市会議員と日本共産党桜井市委員会は「コミュニティバスの運賃改定」に対する緊急申し入れを松井正剛市長におこないました。

### 苦しい生活に追い打ち

物価高騰などで市民生活は厳しく、値上げは利用者の経済的な負担をさらに増加させます。また利用が減ることもつながりかねません。

### 必要なのは利便性の向上

市にはコミュニティバスの増便をはじめ多くの市民がより利用しやすい運行計画に改善することが求められています。そのことは利用者一人当たりの行政単価を下げることもつながります。

### 要望の具体的な内容

○コミュニティバス運賃の値上げはしないで下さい。利用者の減少を招きます。

○きめ細やかな利用者のニーズにあった桜井市公共交通政策の策定と実施をおこなって下さい。

### 市民の願いや声を

よく聴いてください！

## 運賃値上げではなく 増便など利用しやすい コミュニティバスに



### コミュニティバスの役割

市内を運行するコミュニティバスは、自動車の運転ができない高齢者や障害者を持つている方など、交通弱者に対する移動の手段の確保という重要な役割を担っています。

暮らしを守る対策や、災害に強い街づくりが今こそ必要、市の現状をよく点検し

て必要な改善を求めていきます。

物価高や実質賃金低下で皆さんの暮らしが大変な時に裏金問題に、国民の怒りが広がっています。

全容解明を求めるとともに国民のための政治を変えるために力をつくします。

# 一般質問 12月議会

日本共産党の鍛冶結花議員は12月定例市議会にて、①保育の充実と保育士の確保策、②保険料の負担軽減など介護保険制度の改善を求めました。

## 乳幼児保育の充実と 保護者の就労支援を

**保育現場の保育士不足、処遇改善について伺います**

【市長】保育所の担う役割は大きく、乳幼児の子育てと保護者の就労を両立するために必要不可欠な施設として、子育て支援の根幹を担っている。

保育士の処遇改善を実施し、保育士の確保、待機児童の解消をめざしてまいります。

【福祉保健部長】令和5年度の待機児童調査ではゼロとなっているが、潜在的待機数は令和5年度当初入所調査時点では、ゼロ歳児52名、1歳児16名、2歳児5名、3歳児2名、4歳児1名、5歳児1名の合計77名。



**待機せざるを得ない理由は？**

【福祉保健部長】共働き家庭の増加、働き方の多様化により、保育所を選ばれる保護者の割合が増えている。受け皿となる保育現場は保育士不足により預かることができる子どもの数が増えていないのが現状。

**本市での保育現場での保育士不足の現状や業務上の課題、離職率はどうか？**

【福祉保健部長】保育士不足を一因とする待機児童の問題に加え、早朝・延長保育への対応、保育士の加配が必要な発達支援児童が増えている。令和2年度実績で3名の離職、離職率約2・2%である。

**保育士の処遇や保育士配置基準(※)の改善を国に求めるとともに、市独自の配置基準の改善や会計年度任用職員のさらなる給与改善等の考えはないのか**

【市長】来月開催予定の奈良県市町村サミットにおいて、知事と意見交換を行い、市町村も自分の負担をしながら、県下で足並みをそろえた保育士処遇改善の実施を目指していきたい。

## 介護保険料の負担軽減 介護職員の待遇改善を

「少ない年金から介護保険料やサービス利用料の負担は重い」など高齢者の声は切実だ。この訴えについてのお考えは？

【福祉保健部長】物価が高齢者の生活に深刻な影響を及ぼしており、介護保険料の負担はさらに大きくなっていると認識している。介護保険サービスを充実させることも重要で、全ての方に所得に応じて介護保険料を負担していただく必要があると考えている。

**本市の介護保険料の滞納者とその特徴はどうか**

【福祉保健部長】令和5年12月1日現在の滞納者は一九五名。年額18万円以下の年金の少ない方がほとんどである。

**お金の心配もなく必要なサービスを利用できるようにしていきたい。高額所得者の最高額を引き上げて、低所得者の負担を軽減することを市として取り組むということはどうか**

【市長】国が示した標準段階をさらに多段階にして、所得段階を設定することを検討しているところ。実現をめざしたい。

介護保険料はこれ以上上がる  
と限界という声もよく聞く。基金を活用して最低限据え置きはすべき。利用料の引き下げも可能ではないか？

【市長】次期介護保険事業計画の介護サービス給付費等の見込みをもとに、保険料をまず算定し、介護給付費準備基金の取崩しにより保険料の上昇抑制を図る方向で今検討を進めている。

**介護職の給料の低さも人材不足の要因。専門職にふさわしい水準への引き上げが必要。介護に関わる職員の処遇改善を介護保険の財源ではなく国費で賄うこと、介護保険財政の国庫負担を大幅に増やすことが一番必要だと考えるがどうか**

【市長】介護施設等における離職防止、定着促進を図るためには、介護職員等の処遇改善が重要であると認識している。

職員の処遇改善、高齢者の介護保険料負担軽減のための介護保険財政に対する国庫負担割合の引上げなどをこれからも国の方へ強く要望してまいります。

### ※保育士配置基準とは

子どもの年齢ごとに定められた、最低限必要な保育士の人数を指しています。子どもの安全を確保し、保育の質を維持するための基準です。

この数はあくまでも「最低限」必要な保育士の人数で、各自治体が子どもの成長に合い、配置基準を決めているところもあります。桜井市は1歳児5人に保育士1名の配置となつていきます。(国の配置基準では1歳児6人に保育士1名)

鍛冶さんの育児や介護について質問は具体的で分かりやすく、特に市長さんに「一日保育士を体験しては？」という提案がよかったです！

### 市議会傍聴記 具体的で分かりやすい質問 「一日保育士体験」の提案も

前回からの続きはどうなっているか？など、質問を結果につなげるように考えてくれていたのがすごくありがたかったです。

市長や幹部職員さんたちには、とにかく現場を見て正しい判断をしてもらいたいと思いました。(M・S)